

# 日経 MJ

## 車中泊地点を検索・シェア

全国各地に点在する駐車場や空き地を「車中泊・テント泊スポット」とし、インターネットを通じて旅行者に有料で貸し出すシェアリングサービス「カーステイ」



(<https://carstay.jp/>) が登場した—写真はイメージ。スタートアップ企業Carstay(東京・新宿)の運営。国内外の旅行者がスマートフォンなど向けの専用ウェブサイト上で、登録された駐車場や空き地を検索・予約、決済し、評価までできる。車や二輪車を活用する旅行者なら500円から借りられる。万一の事故などを想定し大手保険付き。問い合わせも多言語で対応する。

## いち早 Check

### 肉料理屋が経営の食肉店

肉屋が経営する肉料理屋は珍しくないが、「肉料理屋が経営する肉屋」を打ち出すのが東京・浅草のしゃぶしゃぶ専門店「しゃぶしゃぶ 浅草 和(なごみ)」(03・6802・7730)。新たに食肉販売業の認可を取得し、和牛精肉の店頭販売及びインターネット販売を始めた。



店で食べた肉を自宅で味わったり贈り物に使ったりしたい常連客の要望が多く、店頭販売すること。しゃぶしゃぶで提供するのは同じ4種類の和牛(近江牛、神戸牛など)のA4・A5ランクの精肉で、100%税別1500円程度から。ハラル認証を得ており、イスラム教徒のお客も目立つという。

国内最大級の「業務用食材」マーケットプレイス。

東証マザーズ上場 (コード:4380)

# Mart

仕入れ販売・お問い合わせ

Mマート 検索



## 覆面作家のこだまさん



仮面使用前は「漫画家さんが描いた似顔絵パネル(写真左)を持ち、撮影に応じていた」。写真右はビーズきらめく仮面

「仮面ってインターネットと似ていると思うんです。普通の状態だと話せないことを、ひとつ遮断したものと書けたり」。家に引きこもるようになった際、ネットで日記を公開することから執筆活動が始まった。かぶり始めて約1年。未装着のものも含め、すでに13の仮面を持つ。(井土聡子)

# 顔出し時 あえて

「顔出し時、あえて」。その素顔は、現時点ではウサギだ。なぜ覆面? 「普段別の仕事をしているので、それから、アーティスト」と、ラトビアの仮面

## 素顔隠

かつての仮面はシロクマだった

「ちょっとさわしわしないとは思ってんですけど、後日、ある作家さんに怒られてしまい……」

かと思いきや、逆にしっかりとかぶる。「自分の気持ちや確かになった瞬間だったんです。私は覆面です。頭からすべり進化する。頭の周りに羽根がびっしりと付いた、イタリアの巨大な仮面。ファンからプレゼントされ、その日のうち

「割と話せると思うんですけど。今も仮面を付けることでも人前に出られる。単純に身元を隠すというより、自分らしさを表現するものになっている」

「その素顔は、現時点ではウサギだ。なぜ覆面? 「普段別の仕事をしているので、それから、アーティスト」と、ラトビアの仮面。その素顔は、現時点ではウサギだ。合わせたのがウサギ。「自分たちが思い描いているテストに非常に近かった」と、ラトビアの仮面。あなただけの隣、もしかしてアムパムかも。よつになつて(笑)」「風邪用のいわゆるマスクとの付き合いは長い。「もともと顔面のコンプレックスが強すぎて、人と話すときにとまどって話せなくなるんです」。かつて福祉施設で働いていた際、マスクを付けたら「割と話せると思うんですけど。今も仮面を付けることでも人前に出られる。単純に身元を隠すというより、自分らしさを表現するものになっている」

## 「簡単に売れる」から脱却

和田社長の狙い通り馬タンは「珍しい」「食べたことがない」ということで集客に大きく貢献。来客数は昨対比で140%、売上高でも130%と絶好調だ。「熊本にもインバウンドのお客が増えましたからね。馬タン以外にも熊本の郷土料理の素晴らしさを知ってもらいたいです」。馬タンは世界に向けて羽ばたこうとしている。人気の郷土料理はお客様がその食事を求めてやってくるので売りやすい側面がある。しかし、その単純な「売れる」という思い込みから、料理を工夫したりする努力を怠る飲食店は多い。今回の事例は簡単に売れるという甘い考えを捨て、工夫と努力を重ねた結果により生まれた成功事例だろう。売人にとっては簡単に売れそうなものこそ、簡単に売ろうとはしない気持ちを持つなくてはならないのである。(マーケティングコンサルタント)



馬タンはうまみが詰まった味わいで歯ごたえも十分